

会議録：「第5回恵那市産業振興ビジョン検討部会（商業・観光部会）」

日時：平成29年10月3日（火曜日）13:00～

場所：恵那市役所会議棟大会議室

参加者：別紙参照

1. 開会

- 商工課「これより第5回恵那市産業振興ビジョン検討部会商業・観光部会を始めます。今回から、検討方法や方向性が部会ごとで異なるため、他の部会とは別開催としました。」

2. あるべき姿と現状の掘り下げ

- 商工課「現在、どこでどのような取組（施設）があるか。恵那市の地図上にどこで、何のイベントがあり、どれぐらいの人数が来ているのかを付箋で貼り出しました。スケジュール表には、何月にどこでどのようなイベント、何が行われているかを書き出しました。この二つにないものを書き足し、集客できる観光資源の現状と展望について検討してください。」

○部会の主な意見

- ・笠置山ボルダリング、合川福寿の清水、着物 in 大正村、大正クラシックカー（4月上旬）、酒蔵開き（2月～3月）、石川トマトのトマト狩り（7月～8月）、図書館
- ・明智町の竹下景子村長杯ゴルフは、380人参加。募集1週間で一杯になってしまう。ネームバリューは高い。朝ゴルフ場に入り、プレイして帰るだけ。遠方の参加者は半分以上いる。景品は一部購入。
- ・主催は、財団法人日本大正村。日程は村長のスケジュールにより半年ぐらい前に決まる。
- ・外部の人に来てもらい、どうやってお金を落としてもらおうかを考える。前泊、後泊できるとよい。例えば、宿泊は恵那峡のホテルなど。
- ・恵那峡から明智ゴルフ場までは1時間弱かかる。名古屋方面からのお客様であれば、豊田方面から来る。これも冠があるからお客様が来る。
- ・来ない事を言うのではなく、何かのきっかけでチャンスをつかむ。
- ・マイカー客向けの何かをする。企画勝負である。大きな集客力を持っているところを起爆剤にして周りに波及させる。
- ・串原ベルグラビアゴルフ場は、韓国人がゴルフツアーとして泊まりで来る。夕食、朝食付き。5,000円～6,000円など金額も安い。なおかつ空港までの送迎が必要で

利益が出せない。

- ・銀の森、川上屋も大量集客できるが、立ち寄り場所としかになっていない。そのまま、下呂、高山へ行ってしまふ。宿泊地としての名が売れていない。
- ・情報発信をしっかりとしていくことが大事。
- ・恵那峡再整備にかけて CW ニコルを呼んで、森林教育でもできたらと考えている。お昼はおにぎりや豚汁。またはバーベキューなどでもよい。何ができるかといったときにバーベキューができる事を PR し、認識させる。
- ・恵那峡は坂も多く高齢者のお客も多く不向き。大正村も同じ。電車で来るお客様には、駅からの交通の便が悪い。ミニバスや、周遊するものがない。
- ・岩村の「やなぎ屋」に泊まる外国人は馬籠へ行く人が多い。
- ・周遊できる観光パンフレットもいいが、看板の統一をしてほしい。看板を見て恵那市と分かるもの、マークやロゴなど統一したもの。看板を見て楽しそうに思えるもので少しずつ効果が出るようになってほしい。
- ・岩村は、一部の事業者は儲かっているが、お客様は町並みだけ、またはお城だけと分かれる。
- ・お城へ行ったが、何もない。だからそのまま帰って行く。城にあった歴史を巡る喜びなどマップにしスタンプラリーをしたらよい。お城にあった上矢作の八方にらみの龍、勝川家など、お城にまつわり残っている物を探していくなど。血筋をたどるなど、歴史好きにはたまらないだろう。
- ・道の駅でよく聞かれるのは小里城。小里城は岩村城の出城であるが、そこまでしか分からない。もっと詳しく調べて巡るようにできるとよい。
- ・おばあちゃん市では、冬至の時にある場所に立つと日の入りが見えるスポットがある。パワースポットといっている。
- ・ヨガをする人が名古屋から来て芝生でヨガをする。気が集まってくるらしい。手つかずの自然がパワースポットとなる。これを売りだすと良い。
- ・特定の客層をターゲットとする。そのためにはコンセプト、コンテンツが必要。
- ・あとは、そこへ来て写真を撮りインスタグラムにアップしてくれればお客様を呼ぶことはできる。クリスタルパーク恵那が今そういった状況。
- ・馬籠も朝、昼、夜、夕日、春夏秋冬と分けている。夕日の見える時間、場所など、そこに合った商品を売る。
- ・かき氷でも、フルーツを載せて出すだけでも違う。他がやっているからやらないのではなく、何処かでやっているから、それを求めて人が来る。
- ・恵那には甘味喫茶等がない。寒天が有名なのに、ところてん、あんみつ、まめかん、クリームあんみつなど掲げているところは少ない。
- ・昔、山岡では寒天ラーメンも町内の飲食店でやっていたが、今はやっているところは少ない。食べると想像した味と違い美味しく、SNS に上げる。ツーリングの人達が多い。みょうが寿司、栗おこわ、寒天ラーメンは分かりやすく、メディアにも取り上げられる事が多い。新しい食を取り入れる必要はあるか。

- ・看板等に係わる規制が変わり、緩くなったのは残念。派手な色はやめた方が良い。町並みに対しての規制が必要。
- ・看板が消費者に与える印象は大きい。
- ・カーボン・オフセットを実施できるといい。売上の 1%を森林に関するものに寄付する。
- ・上矢作町には、コテージやモンゴル村などの施設はあるが、チェックイン前にトマト狩りをしてても時間が余る。里山にある巨木が多い場所は珍しい。そういったところへ来るマニアがいる。マニアに向けての情報発信をしないとイケない。
- ・木に合わせて、パームクーヘン作ればいい。切り株などのイメージ。
- ・クラブハリエ、シナノロールなど、発想の転換が必要。
- ・先日、恵那峡サービスエリアで恵那の土産を買った。袋に入れてくれたがビニール袋だった。恵那のお土産として持って行く物を入れる袋を作る補助金があるといいのでは。

○三輪「時間になりましたので、今日はここまで。次回も今回同様、商業・観光部会だけで実施し、続きを行います。地域ごと、季節ごとに具体的な取り組みを考えます。」

商業・観光部会まとめ

テーマ「集客できる観光資源の現状と展望」

■集客できる観光資源の現状

「竹下景子村長杯ゴルフコンペは遠方から集客するが、お金を落とせていない」
 「ゴルフ場には海外からも集客あり」「和菓子店なども立ち寄り場所」「宿泊地としてのイメージが薄い」「巨木が多数存在するのは珍しい」「手付かずの自然がパワースポット」「寒天が有名なのに甘味喫茶がない」「ツーリング客が多い」「栗おこわなど郷土料理はメディアに取り上げられやすい」「2次交通の便が悪い」

■展望

「大きな集客力を持つ観光資源を起爆剤にしてマイカー向けの企画を考える」
 「『バーベキューができる』など、恵那市でできることを PR する」「統一の看板、ロゴ」「岩村城の歴史を巡る喜びを実感できるスタンプラリーなどの企画」「特定の客層をターゲットとするためのコンセプト・コンテンツが必要」

3. 次回検討部会の開催について

○商工課「次回は、平成 29 年 11 月 6 日月曜日から、市役所会議棟中会議室で開催します。よろしくお願いします。」

4. 閉会